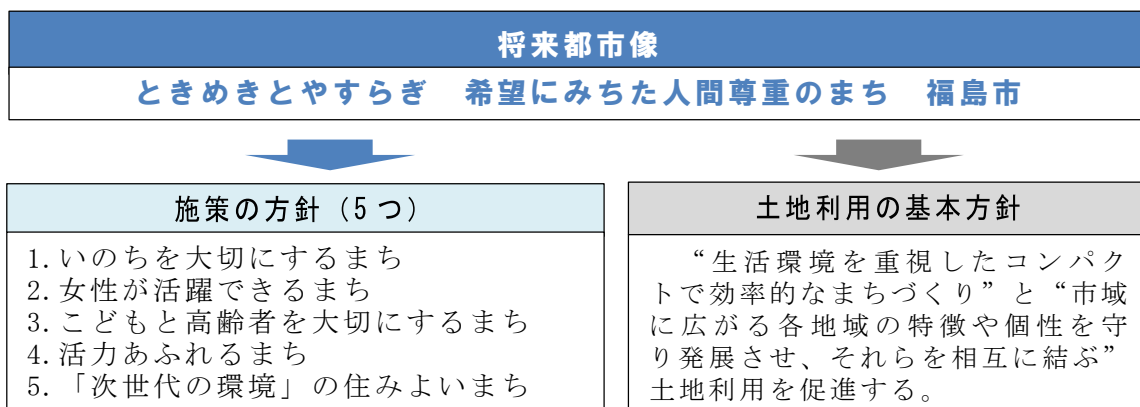


2. まちづくりの将来像と公共交通の役割

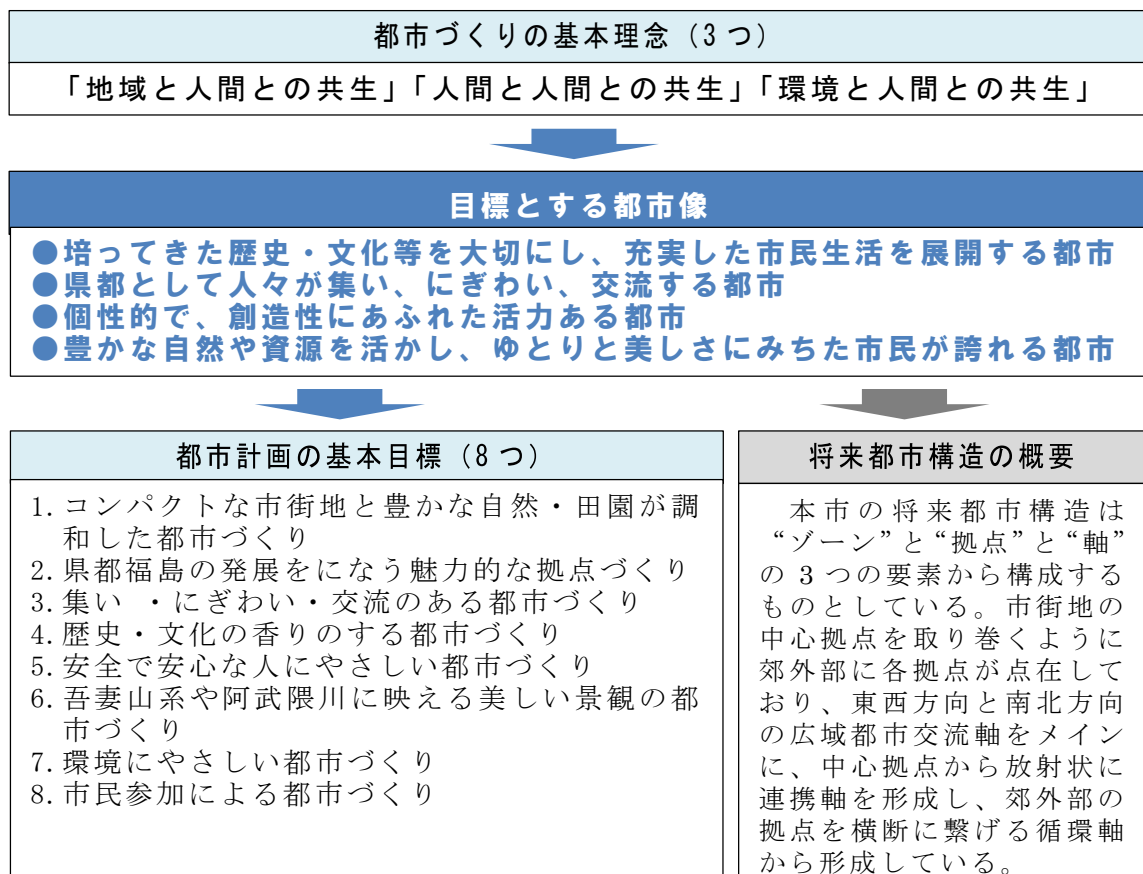
2-1. まちづくりの将来像

本市の最上位計画である「福島市総合計画」および、都市計画における上位計画となる「福島市都市マスタープラン」において、地域が目指す将来像を公共交通の分野から実現するため、上位計画で掲げる将来像との整合性を図ります。

福島市総合計画 後期基本計画（H28年度）



福島市都市マスタープラン（H12年度）



2-2. 公共交通の役割

上位計画や関連計画では、公共交通に求められる役割を明らかにするとともに、公共交通に関連する施策を展開していることから、公共交通のマスタープランとなる本計画においてはこれらの計画との連携を図ります。

表 1 上位計画・関連計画における公共交通に求められる役割

	計画	公共交通に求められる役割
上位計画	福島市総合計画基本構想 (H22年度)	<ul style="list-style-type: none"> 都市機能の郊外拡散を抑制し、中心市街地の活性化を推進 公共交通の維持や利便性の向上 日常の買い物における交通アクセスの確保
	福島市総合計画後期基本計画 (H28年度)	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の安全で安心な生活基盤 商業振興（買い物弱者の買い物利便性向上） 観光・交流の促進（二次交通の確保） 誰もが安全で安心して気軽に利用できる公共交通の構築 市民・事業者・行政の連携による持続可能な公共交通網の整備 中心市街地の活性化 環境にやさしいライフスタイルを実現する移動手段
	県北都市計画区域マスタープラン (H26年度)	<ul style="list-style-type: none"> 体系的な広域連携軸の強化 交通結節機能の強化 都市環境に配慮した交通分担の適正化
	福島市都市マスタープラン (H12年度)	<ul style="list-style-type: none"> 拠点間を結ぶ軸を公共交通で担う 東西方向と南北方向の広域都市交流軸を鉄道が機能分担 郊外部の拠点と中心拠点を結ぶ放射・連携都市軸と、市街地の循環都市軸を路線バスが機能分担
関連計画	福島市立地適正化計画 (H30年度予定)	<ul style="list-style-type: none"> （策定中）
	福島市中心市街地活性化基本計画 (H27年度)	<ul style="list-style-type: none"> 郊外部からの中心市街地へのアクセス性 中心市街地内での移動性 イベントや施設との回遊性
	福島市交通バリアフリー基本構想 (H16年度)	<ul style="list-style-type: none"> 福島駅周辺の都市空間の形成 乗り換え利便性・快適性の確保
	福島市環境基本計画 (H22年度)	<ul style="list-style-type: none"> 省資源・省エネルギーの推進
	福島市地球温暖化対策実行計画 (H22年度)	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化防止
	福島市観光振興計画 (H28年度)	<ul style="list-style-type: none"> （策定中）

公共交通の役割

- 1) 生活環境を重視したコンパクトなまちづくりの推進
- 2) 将来都市構造を実現するために、“広域都市交流軸”と“環状都市軸”、“放射・連携都市軸”に機能分担した公共交通体系
- 3) “市民の日常生活”に対応した移動手段を担う
- 4) 観光・交流の促進に向けた福島駅からの交通手段の維持・確保
- 5) 市内の拠点間及び市内外の広域移動（通勤・通学、通院、買い物など）に対応した移動手段を担う
- 6) 中心市街地の活性化に資する公共交通
- 7) 市民・事業者・行政の連携による公共交通の維持・確保
- 8) 高齢化社会や地球環境などに対応した公共交通の構築